

RAPID Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

2008年11月報

青森県感染症情報センター (青森県環境保健センター内:担当 微生物部)

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419 青森県環境保健センターホームページ http://www.pref.aomori.lg.jp/eiken/index.html

1. 第 45 週から第 48 週 (11 月 3 日~11 月 30 日) までの動向

- ① STD*: 淋菌感染症は増加し、尖圭コンジローマ感染症、性器クラミジア感染症は減少しました。県内で 発生が多いのは、八戸保健所管内次いで上十三保健所管内でした。
- ② 薬剤耐性菌感染症:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の報告数は9人(10月:13人)でした。
- ③ 全数把握対象疾患:各保健所管内の報告状況は、以下のとおりです。
 - ・結核 (23人): 東地方 2人、弘前 8人、上十三 2人、むつ 1人、青森市 10人
 - ·腸管出血性大腸菌感染症(2人): 弘前2人
 - ・つつが虫病(5人): 八戸3人、五所川原1人、むつ1人
 - ·後天性免疫不全症候群(1人): 弘前1人

※ STD: Sexually Transmitted Diseases: 性感染症。性的接触を介して感染することが多い感染症です。

2. STD発生状況

1)保健所管内別

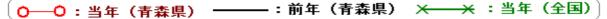
(人/定点)

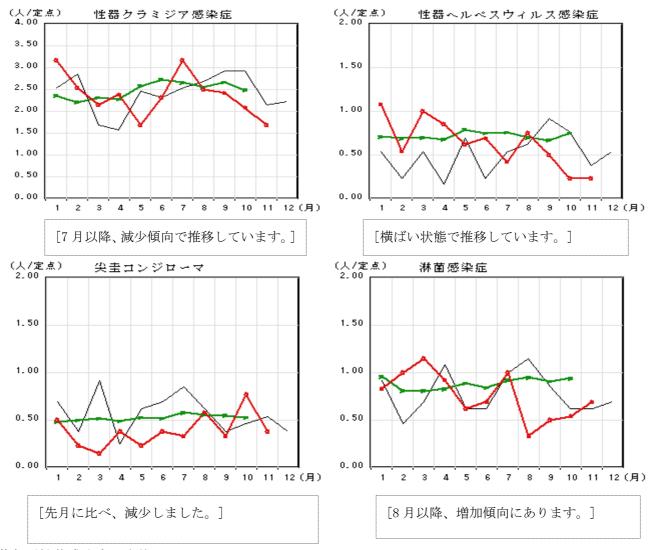
\sim	性器クラミジア		性器ヘルヘ゜スウイルス		尖圭コンジローマ		淋	菌	合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	心口可
弘前		2. 33		0.33						2.66	2.66
八戸	1.50	1.00		0.50	1.50		2.00		5.00	1.50	6.50
五所川原											
上十三	0.50	2.00	0.50		0.50	0.50			1.50	2.50	4.00
むつ		1.00					1.00		1.00	1.00	2.00
青森市	1.00	0.33					1.33		2. 33	0.33	2.66

2)年齡別·性別 (人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌原	感染症	青森県計		
MII	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
0											
1~4											
5 ~ 9											
10~14											
15~19	1	3				1			1	4	
20~24	1	6		1	3				4	7	
25~29	2	1					4		6	1	
30~34		3					4		4	3	
35 ~ 39	1	1	1				1		3	1	
40~44	2								2		
45 ~ 49					1				1		
50 ~ 54		1								1	
55 ~ 59											
60~64											
65 ~ 69						14-14-14-					
70~				1						1	
合計	7	15	1	2	4	1	9		21	18	

3. STD 感染症の月別推移



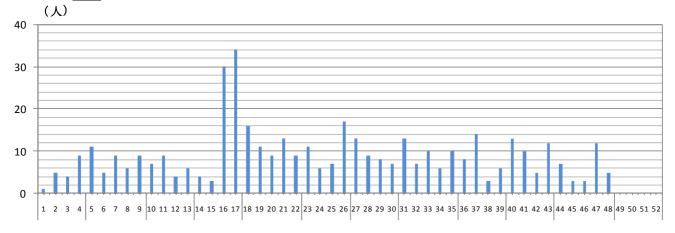


4. 薬剤耐性菌感染症発生状況

1) 採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。

	採 取 部 位 別												
	喀 痰	留置力 テーテ ル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血液	Ī fl	迶 液	胸水	尿	便	その他	青森県 合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	6		2									1	9
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症													
薬剤耐性緑膿菌感染症													

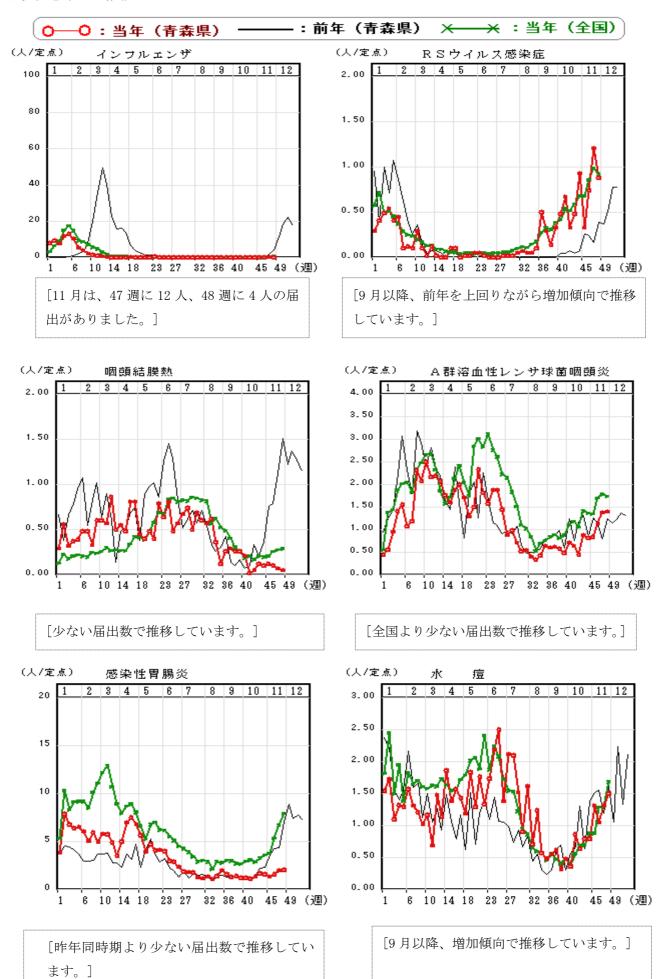
5. 結核届出数週別推移 (2008年) (注: 届出数は速報値です。)



6. 全数把握感染症 (2008年) 注:全数把握疾患報告数については、速報値です。

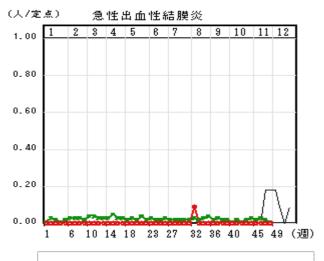
		青森!	果	全 国		
		当月	累計	当月	累計	
	1 エボラ出血熱					
*k -z-	2 クリミア・コンゴ出血熱					
類	3 痘そう					
• • • •	4 南米出血熱					
	5 ペスト					
	6 マールブルグ病					
	7 ラッサ熱					
_	8 急性灰白髄炎					
	9 結核	23	436	1108	1343	
類	10 ジフテリア					
,,,,	11 重症急性呼吸器症候群					
	12 鳥インフルエンザ(H5N1)					
三類	13 コレラ				3	
	14 細菌性赤痢			16	25	
對	15 腸管出血性大腸菌感染症	2	21	194	358	
/ //	16 腸チフス			2	4	
	17 パラチフス			1	2	
ПП	18 E型肝炎		2	2	2	
四	19 ウエストナイル熱					
類	20 A型肝炎	 		7	10	
大尺	20 八生	 	+	/	10	
	22 黄熱	 				
	22 R R R R R R R R R R R R R R R R R R			4		
	24 オムスク出血熱			'		
	25 回帰熱					
	26 キャサヌル森林病 27 Q 熱					
	28 狂犬病					
	29 コクシジオイデス症					
	30 サル痘					
	31 腎症候性出血熱					
	32 西部ウマ脳炎					
	33 ダニ媒介脳炎					
	34 炭疽					
	35 つつが虫病	5	16	109	21	
	36 デング熱			5	7	
	37 東部ウマ脳炎 38 鳥インフルエンザ					
	39 ニパウイルス感染症					
	40 日本紅斑熱			9	7	
	41 日本脳炎					
	42 ハンタウイルス肺症候群					
	43 B ウイルス病 44 鼻疽					
	45 異項 					
	46 ベネズエラウマ脳炎					
	47 ヘンドラウイルス感染症					
	48 発しんチフス	_				
	49 ボツリヌス症 50 マラリア		+	3	3	
	51 野兎病		2	3		
	52 ライム病					
	53 リッサウイルス感染症	_				
	54 リフトバレー熱 55 類鼻疽	_				
	56 レジオネラ症	 	2	44	57	
	57 レプトスピラ症			2	-	
	58 ロッキー山紅斑熱					
五	59 アメーバ赤痢		4	38	48	
	60 ウイルス性肝炎 61 急性脳炎	- -	1	8	-	
類	62 クリプトスポリジウム症	 		1		
~ ~ ~	63 クロイツフェルト・ヤコブ病		3	4	7	
	64 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	5	4	
	65 後天性免疫不全症候群	1	6	46	72	
	66 ジアルジア症 67 髄膜炎菌性髄膜炎		+	1		
	68 先天性風しん症候群	 				
	69 梅毒		2	32	40	
	70 破傷風		2	4		
	71 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	_				
	72 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 73 風しん	- - - -	1	5	18	
		II .	- 1	J	10	

7. 定点把握感染症の推移

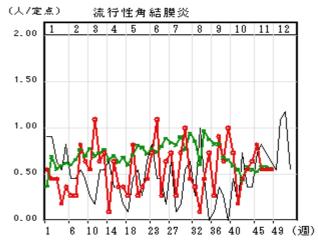


—:前年(青森県) X : 当年(全国) **─○:当年(青森県) -**(人/定点) (人/定点) 手足口病 伝染性紅斑 2.00 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 4.00 3.50 3.00 1.50 2.50 2.00 1.00 1.50 1.00 0.50 0.50 0.00 0.00 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週) 1 6 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週) [9月以降、減少傾向で推移しています。] [少ない届出数で推移しています。] (人/定点) (人/定点) 突発性発しん 百 日 咳 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1.00 1.00 0.80 0.80 0.60 0.60 0.40 0.40 0.20 0.20 0.00 0.00 6 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週) 6 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週) [当月は、48週に1人の届出がありました。] [全国より少ない届出数で推移しています。] (人/定点) (人/定点) ヘルバンギーナ 流行性耳下腺炎 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 10 3.00 2.50 8 2.00 6 1.50 4 1.00 2 0.50 0.00 6 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週) [8月以降、減少傾向で推移しています。] [11月は、減少傾向で推移しました。]

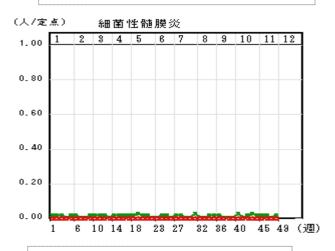
○ 3 : 当年 (青森県) - 3 : 前年 (青森県) × 3 : 当年 (全国)



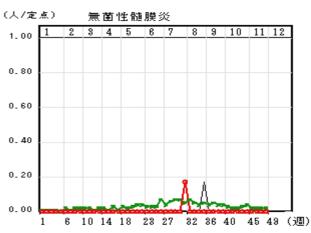
[当月は、発生報告がありませんでした。]



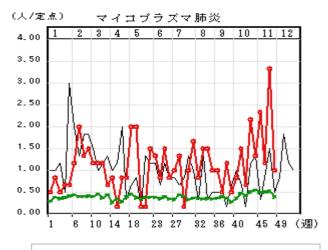
[11月は、減少傾向で推移しました。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]



[11 月は、全国および前年値を上回る届出数で推移しました。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]